

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ  
トゥー・ミー

# To Me

6

Jun 2016  
Vol.253

ときめき人  
小野寺 悠さん

【特集】

## 空のムコウで

【今月の表紙】

柳津虚空蔵尊稚児行列から  
(関連記事 8頁)

Proud!

被災地の復興を支援しよう

Japan

# 空のムコウで

11回目を迎えた青少年海外派遣事業  
アメリカ・サウスレイク市などに4人の中高生が派遣され  
異国での生活や文化に触れてきた  
4人は何を学び、何を得たのだろうか

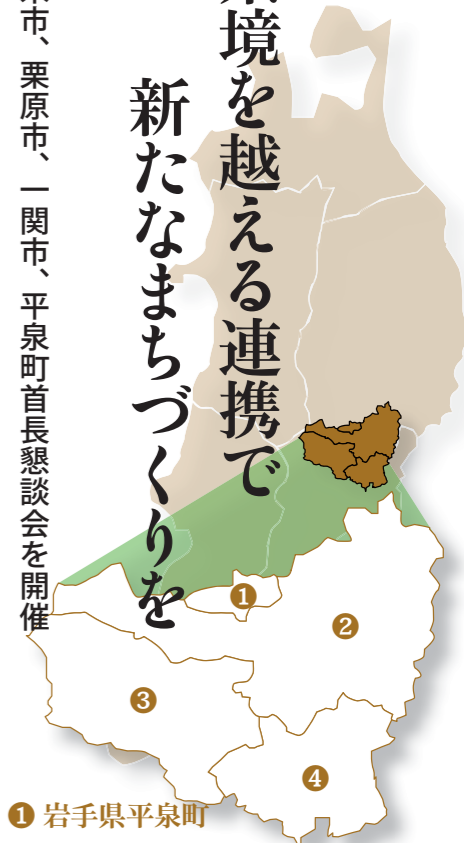
サンフランシスコ、グレース大聖堂



[ Pick\_Up ]

## 県境を越える連携で 新たなまちづくりを

登米市、栗原市、一関市、平泉町首長懇談会を開催



**1 岩手県平泉町**  
●面積 63.39平方キロメートル  
●人口 7,906人(28年4月1日現在)  
●概要 1955年4月1日に平泉町と長島村が合併、今年度合併60周年を迎える。2011年6月29日、「平泉の文化遺産」が世界文化遺産に登録。年間約200万人の観光客が訪れる。

**2 岩手県一関市**  
●面積 1,256.42平方キロメートル  
●人口 121,735人(28年4月1日現在)  
●概要 2005年9月20日に一関市、花泉町、大東町、千厩町、東山町、室根村、川崎村の1市4町2村が合併し、さらに11年9月に藤沢町を編入。

**3 宮城県栗原市**  
●面積 804.97平方キロメートル  
●人口 71,222人(28年4月1日現在)  
●概要 2005年4月1日に築館町、若柳町、栗駒町、高清水町、一迫町、瀬峰町、鶯沢町、金成町、志波姫町、花山村の9町1村が合併。宮城県で最も広い面積を有し、稲作中心の農業が盛ん。栗駒山や伊豆沼などの観光地も有名。

**4 宮城県登米市**  
●面積 536.12平方キロメートル  
●人口 82,487人(28年4月1日現在)  
●概要 2005年4月1日に迫町、登米(とよま)町、東和町、中田町、豊里町、米山町、石越町、南方町、津山町の9町が合併。県内有数の穀倉地帯となっている。旧登米高等尋常小学校や伊豆沼、長沼などの観光地も有名。

登米市、栗原市、岩手県一関市、平泉町の平成28年度第1回首長懇談会は4月27日、ホテルニューグランヴィアで開かれ、懇談会は、人口減少、少子高齢化など、さまざまな課題を解決するため、登米市、栗原市、一関市が昨年度から県境を越えて実施している話し合いの場。本年度から平泉町も加わりました。

ついても連携して取り組みたい。また、観光事業で連携していくことはすばらしいこと」と期待を込めました。

初参加となる青木幸保平泉町長は「人口減少対策にはどの自治体も取り組んできた。国の考え方に、地方の発想を取り入れてもらえるよう連携したい」と話しました。

勝部修一関市長は「住民の行動範囲を前提とした施策を展開し、県境をまたいだ自治体同士が国に要望することも必要。一丸となって情報発信していければいい」と広域的な取り組みの重要性を話しました。

本年度、4市町の連携事業として「観光パンフレットの設置」「観光キャラバン」「婚活事業」を実施することが確認されました。

**宮城県登米市 布施 孝尚 市長**

1961年宮城県登米市生まれ。日本大学歯学部卒。97年から登米郡歯科医師会理事。2000年から宮城県歯科医師会理事。05年登米市長に初当選。現在3期目。



ふせ・たかひさ 54歳

**宮城県栗原市 佐藤 勇 市長**

1942年兵庫県三田市生まれ。立教大学文学部卒。83年に宮城県議会議員に初当選し、5期にわたって務めた。01年から03年までは、同議会議長を歴任。05年、市長に初当選。現在3期目。



さとう・いさむ 73歳

**岩手県一関市 勝部 修 市長**

1950年岩手県一関市生まれ。垂細亜大法学部卒。74年に岩手県庁に入庁。総合雇用対策局長、総合政策室長、県南広域振興局長などを歴任。09年、一関市長に初当選。現在2期目。



かつべ・おさむ 65歳

**岩手県平泉町 青木 幸保 町長**

1954年岩手県平泉町生まれ。岩手県立水沢農業高校卒。88年に町議会議員に初当選し、08年から14年まで同議会議長、13年から岩手県町村議会議長会長を歴任。14年、町長に初当選。現在1期目。



あおき・ゆきお 62歳

●これまでの経過／2015年4月…第1回3市首長懇談会／11月…一関市で栗原市長による首長講演会開催／12月…第2回3市首長懇談会。平泉町に対し、首長懇談会への参加要請。一関市で3市合同婚活

クリスマスパーティー開催／16年1月…栗原市で登米市長による首長講演会開催、登米市で一関市長による首長講演会開催／4月…登米市で4市町首長懇談会開催

\*このページは、登米市、栗原市、岩手県一関市、平泉町が作成し、同じ内容を掲載しています。



米国到着後、一行はサンフランシスコ市内を見学。当日は、あいにくの雨でした。観光名所ゴールデンゲートブリッジは、肌寒い中での見学となりました



# 充実の8日間

## 11回目を迎えた海外派遣 米国サ市へ4人を派遣

海外での生活を体験し、語学や異文化を学ぶ「青少年海外派遣事業」は3月21日から28日までの8日間、国際姉妹都市サウスレイク市などで実施され、本市内の中高生4人が参加した。

この事業は、合併直後の平成17年から毎年実施しており、米国、オーストラリア、カナダの3カ国に中高生を派遣している。

サウスレイク市などを訪れたのは、佐沼高2年(派遣時1年)の熊谷日和さん、迫町錦東、登米高2年(派遣時1年)の芳賀帆歩さん、豊里町横町、佐沼中3年(派遣時2年)の佐藤将幸君、迫町萩洗、石越中3年(派遣時2年)の三浦咲紀さん、石越町長根の4人。市青少年海外派遣受入事業実行委員会の佐々木清公実行委員長が引率した。



## 人として成長できる よいきっかけ

佐々木清公さん(72)  
海外派遣事業団長

海外派遣事業には、合併前の登米町時代から30年ほど携わっています。この事業のよいところは、参加した子どもたちが大きく成長して帰ってくることです。

現地に着くまでは、不安そうにしているのですが、帰国するときには生き生きとして、目が輝いています。

短期間でも、海外で生活することで、言葉や文化だけではなく、自分を見つめ直し、生き方や考え方を学んでいます。言葉は違えど、私たちは地球に住む「人間」という一つの民族。つたない英語でも、相手のことを考え、本気で伝えようとすれば、分かりあえるものです。こういったことが自信につながったり、よい刺激になったりしているでしょう。

海外での体験は、お金では買えない貴重なもの。多くの子どもたちがこの事業を通して、大きく成長することを願っています。

サウスレイク市役所で市長を表敬訪問。市長はおそろいの仮面を準備して待っていました



派遣された生徒たちは、事前に英会話やサウスレイク市の文化や生活習慣、ルールやマナーなどの研修を受けた。

## 肌で感じた米国暮らし 8日間で大きく成長

一行は3月21日に登米市を出発。成田空港から約17時間かけて、サンフランシスコへ。長旅の疲れも見せず、ロンバートストリートやツインピークス、ゴールデンゲートブリッジなどを見学した。翌日もサンフランシスコ市内を見学し、23日、ホームステイ先のサウスレイク市に移動。

サンフランシスコから、国内線で6時間ほど移動しテキサス州ダラスへ。長旅で疲れが見え始めた生徒たち。そんな彼らの疲れは、ホストファミリーの温かい出迎えに一瞬で吹き飛んだ。空港から車で1時間ほど移動し、サウスレイク市へ。それぞれのホストファミリー宅で、もてなしのパーティーが開かれた。

サウスレイク滞在中は、小学校に訪問し、現地の子どもたちと交流を深めたほか、市役所や消防署などの公共施設を見学。同じ公共施設でも、アメリカと日本では、仕事の手順や役割などが違うことを



## 肌で感じた。

3月28日に帰国した4人。慣れない土地で慣れない英語。風習も生活様式も全てが違っていった。「早く帰りたい」と思っていたのではないだろうか。その質問に、生徒4人は口をそろえる。

「まだもう少しアメリカにいたかった」

彼らは8日間で大きく成長し、その目は輝いていた。

1 ダラス空港で、ホストファミリーと合流。一行を温かく出迎えてくれました。2 フィッシャーマンズワーフに隣接するピア39。ピアは埠頭を意味します。埠頭の桟橋には多くのアザラシが群れています。3 サウスレイクでは小学校を訪問。児童たちと交流を深めました。4 サンフランシスコは坂のまち。ケーブルカーが現役で活躍しています。5 サウスレイク消防署では、防火衣を着用。体の大きい米国人用なので、小柄な日本人女性が着るとこのとおり

# 空のムコウで つかんだもの

**世界に飛び出せ中高生  
豪州ですてきな体験を**

本年度の青少年海外派遣事業  
参加団員を募集します。

【派遣先】 オーストラリア

【派遣期間】 10月下旬（8日間）

【負担金】 5万円

【派遣資格・人数】 市内に住む中  
学2年生から高校3年生15人以  
内

【提出書類】 ① 青少年海外派遣事  
業参加申込書 ② 作文（1200  
文字以内） ※作文のテーマは、  
市ホームページ、または市内中  
高校に配布する募集チラシをご  
覧ください

【応募締め切り】 6月30日（木）必  
着 ※派遣団員は、作文および面接  
審査の結果で決定します

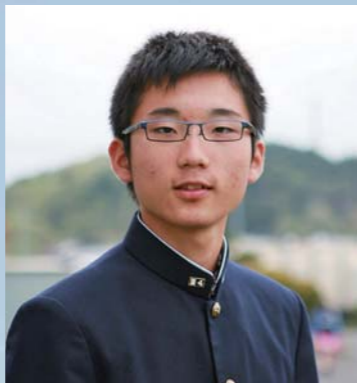
【申し込み・問い合わせ】  
企画部市民協働課（地域振興係）  
☎ 0220（22）2173



**Haga  
Hoho**

芳賀帆歩 登米高2年

自分でアメリカに行き  
多くのことを学びたい



**Sato  
Masayuki**

佐藤将幸 佐沼中3年

目標をかなえるために  
語学力を高めたい



**Miura  
Saki**

三浦咲紀 石越中3年

この8日間は大切な宝  
将来は海外での仕事を



**Kumagai  
Hiyori**

熊谷日和 佐沼高2年

伝わる英語を身に付け  
積極的に国際交流する

最初は不安でいっぱいでした。最初は不安でいっぱいでしたが、現地の人たちの明るさや優しさに触れ、英語を話すことが、さまざまな人と交流することが楽しくなってきました。

下手な英語が伝わるか心配でした。ホストファミリーの皆様は、私の話すことを理解しようとしてくれました。そして日本のこと、私のこと、たくさん質問してくれました。おかげで、話が花が咲いたのです。私も自分から話しかけることで、英会話が少し上達しました。

一緒に食事をしたり、遊んだり、どこかへ行ったり、さま

僕の将来の目標は、プロサッカーチームの監督になることです。夢は、海外のクラブチームで指揮を取ること。プロチームには、外国人選手もいるので、海外に行ってみたいと思います。

8日間の研修で一番楽しかったのは、現地の人と会話をしているときでした。空港などの事務的なものから、ホストファミリーとのジョークまで、学校で習った英語で会話できることが、何よりも楽しかったです。通じることより、通じないことの方がはるかに多かったです。でも、その中で少しだけうまくいった記

初めての海外。コミュニケーションの取り方や文化の違いなど、本当にたくさんあることを学んでくれました。この8日間は「自分の宝物」。本当に楽しかったです。

最初は、何もかもが初めてで緊張しました。店での買い物やアメリカ人との会話、ホストファミリーとの生活など、言葉も風習も違う場所での生活は、少し不安でした。しかし、みんなが親切に接してくれたので、緊張はすぐにほぐれました。

学校の勉強とは違い、英会話は難しかったです。でも、ホストファミリーの人たちや

ホームステイの受け入れや姉が海外派遣事業に参加した影響で、ずっとアメリカに行きたいと思っていました。念願のホームステイができてうれしかったです。

最初は、自分の英語が伝わるかとても不安でした。ホストファミリーも、それ以外の人たちも、私の伝えたいことや思っていることを理解しようとしてくれました。正しい英語を使うことはもちろんですが、身ぶりや表情も重要なコミュニケーションの一つだと学びました。英語は、学校の勉強で文を書いたり考えたりするだけではなく、相手に

さまざまなことを一緒に体験。一緒にいるときは、笑顔が絶えず本家の家族のようでした。お互いに、伝えたいことが伝わらないこともありましたが、ただ、その努力をしたことで、お互いに分かり合えたと思います。たくさんさんの優しさに触れたことで、あらためて人と関わること、お互いを思いやる大切さを感じました。

研修を通して、一つの目標ができました。それはもう一度アメリカに行き、自分の力でもっといろいろなことを学ぶことです。

今回の研修でいろいろな人に出会いました。その中で、

憶が、僕の頭から離れません。強く心に残っているのは、景色の美しさです。アメリカは、どこへ行ってもきれいな自然やすてきな人工物があり、写真で伝えられない美しさにあふれていました。テレビやインターネットではなく、実際に見ることで、より感動する景色に出会えました。とてもよかったです。

ホームステイで一番感じたのは、英語の未熟さです。話し、伝えることはダメで、聞き、理解することはもっとダメでした。昨年夏にアメリカ行きが決定してから、英語の勉強は真剣に取り組んできま

町の人たちは、私聞きやすいようゆっくり話してくれたり、うまく話せずにいても、笑顔で待ってくれたりしてくれました。「アメリカの人たちは優しいな」と感じることも多かったのです。

あちらでは、多くの人たちが声をかけてくれ、話をしてくれました。とてもうれしかったので、私もいろんな人に話しかけ、積極的にコミュニケーションを取るようになりました。

ホストファミリーとの生活は楽しかったです。うまく英語が話せないで、ジェスチャーなどを加えて、物事を

伝えられるものを身に付けていきたいです。

アメリカは個人主義のイメージがあり、冷たい人が多いと思っていました。それは私の大きな勘違い。

町中では、そちらこちらから「ソーリー」と相手に謝ったり気遣ったりする声が聞こえてきました。体格の良い怖そうな黒人が、チップを貰った時に「僕のお昼をありがとう」と笑顔で話していました。感謝の表現も独特で、現地で生活しないと分からない文化だと感じました。

ホームステイで感じたのは、家族仲がとても良いとい

日本に興味を持ってくれた人、アメリカの良さを教えてくれた人、そして一緒に楽しんだり笑ったりした人たち。みんなと交流することで、自分と相手の国の良さを実感しました。私は、日本の良さをあまり分かっていませんでした。意見交換するうちに、日本の良さに気づいたのです。アメリカに行ったら、気づけたことだと思います。

アメリカで、多くの人たちにいろいろなことを教えてもらいました。近い将来、アメリカで勉強できるよう、普段から、自分ができることを頑張っていきたいと思います。

した。しかし、聞きとりは半分以上が理解できず、伝えることは、かなりスマートフォンのお世話になりました。少し後悔の残る思い出です。

良いこと、少し後悔したことなど、さまざまな思い出があります。その全てに「言葉」があります。通じなかったから、もしかしたら話せば、もっと楽しめたと思います。いつになるかは分かりませんが、もっと英語などを勉強し語学力を高めて、海外に行きたいです。そして、もっと積極的にコミュニケーションを取っていききたいと思います。

伝えました。こちらの思っていることが通じたときはとてもうれしかったです。吹奏楽部に所属していると話したら「ドラムを叩いて」といわれました。突然のことでしたが、びっくりしましたが、みんなが拍手をしてくれました。8日間は短く、もったいなかったです。

アメリカでの生活を経験して、将来は海外で仕事してみたいと思います。英会話などを勉強して頑張りたいです。

今回の挑戦は、良い思い出、経験になりました。この経験を生かして、これから生活していきたいです。

うことです。日本で、お父さんやお母さんが、子どもの目の前でキスすることは余りないと思います。アメリカでは日常でした。家族同士で抱きしめるなど、その愛情が伝わってきました。またアメリカの人たちは、あまりテレビは見ず、みんなでボードゲームをするなど、家族で触れ合う時間を大切にしているのが印象的でした。

6月にホームステイの受け入れをします。私が入れるように温かく迎えて、日本の良い文化を伝えたいです。これからも積極的に国際交流したいと思っています。

## 早期終息の願い込め 被災地に支援物資を送る

市では、熊本地震で被害を受けた大分県由布市へ4月20日、同市から要望のあった飲料水4千ℓを送りました。物資は、災害時緊急輸送協定を結んでいる県トラック協会登米本吉支部が用意した大型トラックへ積み込み出発。21日早朝に現地へ到着しました。

また、同19日に粉ミルク80kgを熊本県菊池市へ、現地の民間業者を通じて送りました。由布市とは、旧迫町と旧挾間町が姉妹都市、菊池市とは全国ポート場所在地相互応援協定を結んでいます。地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。



布施市長は「安全運転で、いち早く物資を届けてください」とドライバーに声をかけ、トラックを送り出しました

## 復興に向けて加速化 三陸道三滝堂ICが開通

三陸自動車道の登米東和―三滝堂インターチェンジ（IC）間の2kmが4月16日、開通しました。県内での三陸道の延伸は、東日本大震災以降初めてとなります。

当日は、三滝堂ICで関係者がテープカット。2日前に発生した熊本地震を受けて、式典ではなく「開通の感謝を伝える会」を開催しました。会には山田義輝副知事など約150人が参加。布施孝尚市長は「沿岸部に向かう足掛かりが生まれたことをうれしく思う」とあいさつを述べました。

開通区間の総事業費は約70億円。今後、三滝堂ICには、道の駅の整備を予定しています。



開通に感謝し、関係者たちが「走り初め」をしました。三滝堂―志津川IC（仮称）は、本年度中に開通予定です

## 健康づくり一歩ずつ 長沼湖畔でウォーキング

第5回メイヤーズウォークin長沼は4月23日、長沼周辺を会場に開催しました。約80人の参加者は晴天の下、布施市長との会話と春の長沼の風景を楽しみながら歩きました。

今回は「東北風土マラソン&フェスティバル2016」のマラソンコースを利用。参加者は思い思いのペースで歩き、心地よい汗をかきました。

迫町光ヶ丘の佐々木勇男さんは「今回、初めて参加しました。週2、3回、30分ほど歩いています、思ったより疲れませんでした。いつもと違う場所を、多くの人たちと歩くのは楽しいですね」と感想を話しました。



参加者はウォーキング終了後、風土フェスティバルで東北各地のおいしい料理を楽しみました

## 登米から世界に向け ひとめぼれブランド認証

登米ブランド推進協議会では、南方町水稻部会有機の会が生産する有機栽培米ひとめぼれを、登米ブランドに認証しました。ひとめぼれの認証は初めてで、認証品目は9品目となります。

認定書授与式は4月6日、市役所迫庁舎で開かれ、同会の菅原秀雄さん、佐々木徳久さん、後藤輝彦さんが出席しました。

認定書を受け取った菅原さんは「一番厳しい基準で作る有機栽培米なので、甘さが特徴の味や品質には自信があります。将来的には、海外輸出も考えています」と意欲を示しました。



布施市長は「皆さんの取り組みは、登米産米全体のPRになります。頑張ってください」と激励しました

## 伊豆沼を見て触れて サンクチュアリセを改装

環境教育の推進を目的に改装していた、登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターが完成。リニューアルオープンセレモニーは4月30日、同所で開催され、市や地域住民など関係者ら約40人が出席し完成を祝いました。

改装したセンター内には、大型水槽や円形水槽、小型水槽を設置。伊豆沼に生息している魚類を中心に展示しています。また、魚に直接触れられるタッチプールや検索用のタブレット端末などを完備しています。

佐沼小2年の渡辺雅也君は「以前よりきれいで見やすくなりました」とリニューアルを喜んでいました。



事業費は約4100万円で、みやぎ環境交付金事業を活用。太陽光発電パネルの設置や照明をLED化し、自然環境に配慮しています

## 33年ぶり「ご開帳」 柳津虚空蔵尊秘仏ご開帳

約1300年の歴史を持つ柳津虚空蔵尊で4月13日から5月15日まで、33年に1度となる本尊（秘仏）が開帳されました。期間中、柴灯護摩修行や稚児行列などが催され、県内外から多くの参詣者が訪れました。

4月17日には「柴灯護摩修行」を開催。東日本大震災からの復興に加え、熊本地震の犠牲者追悼と早期終息への願いを込めて「少年山伏」や参詣者が、護摩壇を焼いてきたばかりの灰の上を素足で歩きました。

大崎市から訪れた鈴木健治さん一家は「家族の健康と、災害で犠牲になった皆さんや早期の復興への願いを込めて、火渡りをしました」と話していました。

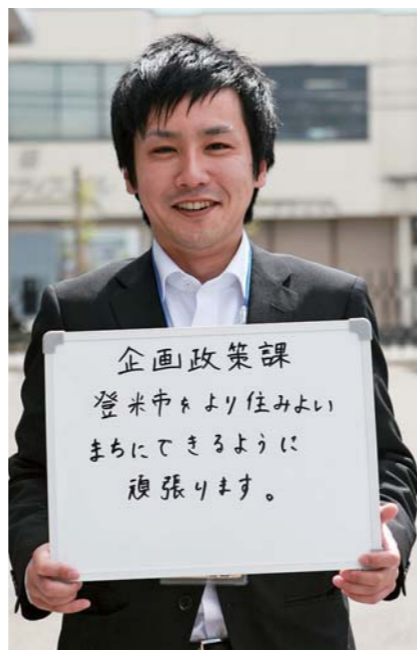
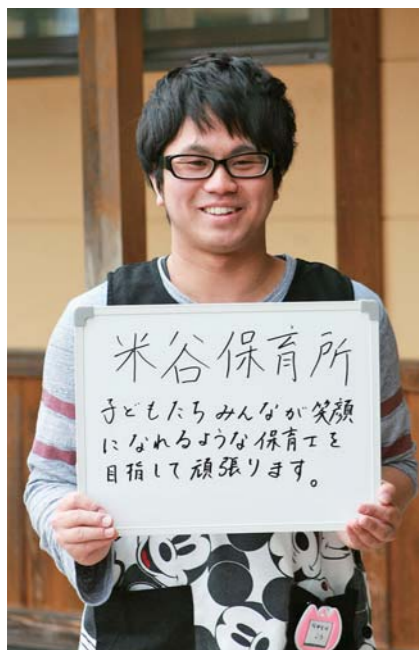


当時はあいにくの雨にも関わらず、多くの参詣者が訪れ、少年山伏に続いて火渡りをしました

# 市職員募集

このまちのためにできることがある

Information  
03



## ■試験区分、職種、採用予定人員など

試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
上級 (大学卒業程度)	行政	20人程度	昭和56年4月2日以降生まれの人
	保健師	2人程度	昭和56年4月2日以降生まれで、保健師の資格を持つ人(平成29年4月30日までに取得見込みも含む)
中級 (短期大学卒業程度)	幼稚園教諭 または保育士	2人程度	昭和60年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭と保育士資格を持つ人(平成29年3月31日までに取得見込みも含む)
	土木	1人程度	昭和56年4月2日以降生まれで、土木施工管理技士または測量士の資格を持つ人(受験申し込み時点で資格を持つ人)

※ 採用予定人員は、現時点での予定で今後変更することがあります。  
 ※ 初級(高校卒業程度)は、7月以降に募集する予定です。  
 ※ 採用は、平成29年4月1日の予定です。

**■受験申し込み** 申込書と試験実施要綱は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで総務部人事課、または各総合支所窓口で、6月1日(水)から配布します。試験実施要綱は、ホームページにも掲示します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

**■受付期間** 6月1日(水)～6月17日(金)  
 ※申込受付は平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は受付期間中の消印のものに限ります。

## ■試験日程

	1次試験	2次試験
日時	7月24日(日)午前9時～	8月下旬または9月上旬予定
会場	佐沼中学校	1次試験合格者に通知します
試験内容	教養試験(2時間)、一般性格判断検査(20分)	1次試験合格者に通知します
合格発表	8月19日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します	9月9日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します

**【申し込み・問い合わせ】**  
 総務部人事課  
 (人事給与係)  
 〒987-0511  
 登米市迫町佐沼字  
 中江二丁目6番地1  
 ☎0220(22)2145

Information  
01

# 市内への移住・定住を応援



市では、第二次登米市総合計画で掲げる市の将来像「あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ」の実現を目指し、市民の皆さんがいつでも住み続けたい、移住を

考えている皆さんには、定住の地として選択してもらえよう支援していきます。  
**●住まいサポート事業補助金**  
**①住宅取得補助金**  
 市内に移住・定住するため

に、住宅を新築または購入(平成28年4月1日以降)した人に、住宅取得経費の一部を助成します。  
**【補助金額】**  
 ▼住宅を新築または購入(上限額60万円)  
 ▼中古住宅を購入(上限額40万円)  
 ▼加算額(転入した場合) 20万円、市内業者が施工した場合 10万円、中学生以下の子どもがいる場合 1人につき5万円)  
**②住宅家賃補助金**  
 夫婦で市内に転入し、アパートなどを賃借した場合に、月額1万5千円を限度に2年間助成します(夫婦のいずれかが40歳未満であること)  
**●空き家情報バンク制度**  
 市内にある賃貸や、売却可能な空き家の情報を募集しています。提供された情報は、市の空き家情報バンクへ登録した後、空き家利用希望者へお伝えします。物件情報の提供希望者および利用希望者は、お問い合わせください。  
**【注意事項】**  
 ▼登録物件は、必ず売買、賃

貸借できるとは限りませんので、ご了承ください。  
 ▼市は、登録された物件情報の紹介や、必要な連絡調整などをします。物件の賃貸借・売買に関する交渉、契約などに関しての仲介行為は行いません。  
**●空き家改修事業補助金**  
 空き家情報バンクを活用して、空き家を改修し、2年以上賃貸貸借する場合、工事費の2分の1(上限額50万円)を

Information  
02

# 多子軽減措置を拡充

市では、複数の子どもがいる世帯の子育てを支援するため、幼稚園や保育施設の保育料などを軽減しています。本年度からこの内容を見直し、拡充します。  
 これまでは、幼稚園や保育施設を利用して子どもが2人以上いる場合、2人目から軽減していましたが、これを1人目から軽減します。  
**【問い合わせ】** 福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)  
 ☎0220(58)5562

## ■4人兄弟での軽減例

兄弟姉妹の順位、利用施設	平成27年度まで	平成28年度から
1番目 小学校	—	—
2番目 幼稚園	全額負担	半額負担
3番目 保育所	半額負担	無料
4番目 小規模保育事業所	無料	無料

助成します。  
**【問い合わせ】** 企画部企画政策課(移住・定住促進係)  
 移住・定住相談専用ダイヤル ☎0220(23)7331  
 ✉tome-life@city.tome.niyagi.jp  
 ※登米市の移住・定住支援策の詳しい情報は、市のホームページでも紹介しています。  
 URL = <http://www.city.tome.niyagi.jp/kurashi/iju-teiju.html>

Information 04

毎年6月1日から7日まで、全国一斉に水道週間が展開されます。市では「水」「水道」への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守るため、下記の行事の参加者を募集します。



事業など	内容	日時・場所	対象・人数	応募・問い合わせ
きれいな水を守るために「第18回北上川クリーン作戦」	市管工事業協同組合や地域の皆さんなどと、河川の清掃活動	6月2日(土)午後3時～午後4時30分 ※雨天中止 登米大橋から下り松取水塔まで	制限なし	水道事業所水道施設課 ☎0220(52)3312
身近なボランティア「献血」	水道週間に合わせ献血	6月3日(金)午前10時～正午、午後1時～午後4時30分 登米市管工事業協同組合駐車場	制限なし	登米市管工事業協同組合 ☎0220(52)3911
大河の原点を見に行こう「第20回北上川源流見学会」	水道水のもとになる北上川の源流に触れ、水の大切さと水道への理解を深める	7月10日(日) 午前7時30分出発【予定】 岩手県岩手町「弓張の泉」 「旧松尾鉱山新中和処理施設」	小学生以上(小学生は保護者同伴) 【募集人数】40人 【参加費】2千円(昼食代込み) ※応募者多数の場合は、抽選となります	はがきに①郵便番号・住所②氏名(参加者全員分)③年齢④電話番号⑤「北上川源流見学会参加希望」と記入の上応募 ※1枚のはがきで5人まで応募可能 【応募締め切り】6月9日(土)必着 水道事業所水道管理課 〒987-0702 登米市登米町寺池目子待井381-1 ☎0220(52)3313

感じよう大切な水  
「水道作品コンテスト」



水資源の大切さを、皆さんに感じてもらうため、水道に関する作品を募集します。  
【募集作品】①標語②作文③図画④習字  
【対象】①制限なし②③小・中学生④小学生

【題材】①②③水道に関するもの④3年生まで「みず」、4年生以上「水道週間」  
【規格】①はがき1枚に1点②小学1～3年≒800字以上、小学4～6年≒1200字以上、中学生≒1600字以上③画用紙4ツ切判(54×38センチ)④半紙  
【応募締め切り】6月9日(木)必着  
【応募先・問い合わせ】水道事業所水道管理課 〒987-10702 登米市登米町寺池目子待井381番地1  
☎0220(52)3313

震災被災者の各種料金減免期間を延期します



水道加入金、各種手数料の減免措置を、平成29年3月末まで1年間延期します。  
【減免対象】①水道加入金②給水装置工事設計審査手数料③給水装置工事しゅん工検査

手数料④道路占用申請事務手数料  
【対象者】震災により居住する住宅が、り災証明書で全壊、大規模半壊と判断され、市内で住宅の新築・改造の給水装置工事申し込みをする人  
【減免割合】全額  
【申請に必要なもの】給水装置工事申込書、り災証明書写し  
【申請期間】平成29年3月31日  
【申し込み・問い合わせ】水道事業所水道管理課(業務係) 登米市登米町寺池目子待井381番地1  
☎0220(52)3311

Information 05

登米市地域協働まちづくり 事業を募集しています

地域の特徴を生かした个性的なまちづくりや、地域のさまざまな問題を効果的に解決するための事業を支援します。平成29年度に開始する事業が対象です。

本来市が担うべき内容の事業(市が管理する公園等の環境整備など)を、市と団体がパートナーシップ協定を締結して事業を行います。

- 【資格要件】①～④全ての要件に該当する団体
- ①市内に活動の拠点がある
- ②構成員が5人以上
- ③運営や組織に関する規約または会則を定めている
- ④政治活動、宗教活動または営利を目的としない
- 【事業期間】単年度。ただし、事業の性質上、実施期間が複数年度にわたる場合は、3年を限度とします。
- 【補助金の額など】
- ①まちづくり型≒補助率10分の9以内で、100万円を上限に補助します。ただし、事業期間が複数年度にわたる場合は、2年目10分の7以内、3年目10分の5以内です。
- ②パートナーシップ型≒100万円を上限に補助します。実施期間が複数年度にわたる場合も同額です。

項目	対象経費	対象外経費
人件費	講師の謝金	会員や参加者の謝金、日当
旅費	講師の活動に要する交通費	会員や参加者の交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費(会議の茶菓代、講師への弁当代)	懇親を目的とした食事代、光熱水費(団体事務所などに係るもの)
役務費	郵便料、切手代、機材の保険料	会員所有の携帯電話料金
委託料	団体が実施困難な事務の委託料	事業の全部を委託した場合の委託料

【申込期限】9月30日(金)  
【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)  
☎0220(22)2173  
※申し込みの際は、事前にご相談ください。

【申込期限】6月1日(水)  
【講師】NHKテレビ・ラジオ体操の講師を予定  
【申込期限】6月1日(水)

Information 06

あの日を忘れず 防災訓練開催

本年度の市総合防災訓練は、地域の防災を担う自主防災組織の防災力向上を目的とし開催します。初動活動対応訓練のほか、一般参加者を対象とした消火訓練や応急救護訓練、指定避難所運営訓練などを実施します。そのほか、展示・体験コーナーもありま

すので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。  
また、訓練の様子をH@!FM(はつとエフエム)で生中継しますので、ぜひお聴きください。  
【日時】6月5日(日)午前9時～11時  
【場所】消防防災センター(駐



Information 07

いつでもスポーツ！ ラジオ体操をしようよ

スポーツの日常化、健康の維持増進のため、いつでも、どこでも、だれとでもできるラジオ体操をみんなで楽しませんか。

【平成28年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会】  
【日時】7月24日(日)午前6時開会式、午前6時30分NHKラジオで全国へ生放送  
【場所】登米市諏訪公園(なかだアリーナ隣り)  
※雨天時は、なかだアリーナで実施しますので、室内用運動靴を持参してください。  
【その他】参加記念品あり  
【申込期限】6月24日(金)  
【申し込み方法(共通)】教育委員会教育部生涯学習課スポーツ振興係、または登米市

【日時】6月6日(月)午後6時30分  
【場所】なかだアリーナ(室内用運動靴を持参してください)  
【講師】NHKテレビ・ラジオ体操の講師を予定  
【申込期限】6月1日(水)

体育協会に、電話またはメールでお名前、性別、年齢、電話番号をお知らせください。  
【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)  
☎0220(34)2698  
☎0220(34)2504  
✉syogaigakusyu@city.tome.miyagi.jp  
登米市体育協会  
☎0220(34)7302  
☎0220(34)7337  
✉tometaikyo@ia8.itkeeper.ne.jp



**豊里**

## 着ぐるみなどで春の交通安全 4月6日

交通安全運動「豊里地区合同出発式」は、JAみやぎ登米豊里支店前で行われ、交通安全協会豊里支部や豊里町交通安全母の会など、関係者50人が参加しました。出発式では、交通事故のない安全・安心なまちづくりを宣言し、それぞれ街頭指導に出発しました。当日は、パンダ・サル・トラの着ぐるみを着て街頭指導したり、同交通安全母の会手づくりの折り鶴短冊をドライバーに手渡したりしながら、交通安全を呼びかけました。

## 死亡事故ゼロ2500日達成する 4月12日

中津山コミュニティ運営協議会では、交通死亡事故ゼロ2500日を達成し、米山公民館で、市交通安全対策協議会長および宮城県佐沼警察署長から褒状が贈られました。褒状を受領した中津山コミュニティ推進協議会の沼田一夫会長は「地域から悲惨な死亡事故を二度と起こさないという住民の皆さんや関係団体、機関の思いが結果に結びついた。今後も記録を伸ばせるよう呼びかけていきたい」と決意を新たにしました。



**米山**



**石越**

## 交通死亡事故ゼロを目指して 4月12日

交通安全関係団体による街頭キャンペーン「無事かえる運動」は、第14行政区の口梨付近の県道で行われました。これは、春の交通安全運動の一環として実施しています。当日は長根駐在所長らの協力の下、交通安全協会石越支部や石越地区ライオンズクラブの皆さんが参加しました。参加者は、カエルのストラップ「ぶじかえる君」などを、ドライバーに笑顔で配り、交通ルールの順守や正しい交通マナーの実践を呼びかけました。

## 安全・安心の拠点施設が開所 4月27日

老朽化により、新築工事を進めていた佐沼署高石駐在所が完成し、開所式は同駐在所敷地内で開催されました。開所式には、笹原佐沼警察署長や地域の交通・防犯関係者など約30人が出席し、地域の安全・安心を守る駐在所の開所を祝いました。庁舎は、1982年の建設から30年以上が経過し、昨年11月から敷地内で新築工事が始まり、今後、地域安全の拠点として、より一層の役割の発揮が期待されます。



**南方**



**津山**

## つやま打囃子保存会の春祭り 4月17日

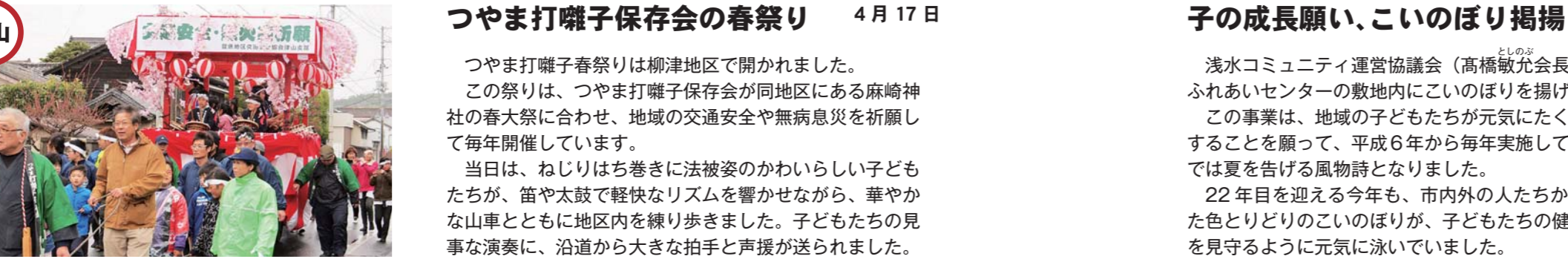
つやま打囃子春祭りは柳津地区で開かれました。この祭りは、つやま打囃子保存会が同地区にある麻崎神社の春大祭に合わせ、地域の交通安全や無病息災を祈願して毎年開催しています。当日は、ねじりはち巻きに法被姿のかわいらしい子どもたちが、笛や太鼓で軽快なリズムを響かせながら、華やかな山車とともに地区内を練り歩きました。子どもたちの見事な演奏に、沿道から大きな拍手と声援が送られました。



**東和**

## 花苗を渡し、交通安全呼びかけ 4月6日

春の交通安全キャンペーン「レッド作戦」は、東和総合支所前の国道346号線で実施されました。レッド作戦は、ドライバーに和やかな気持ちで運転してもらい、交通事故を防止することを目的に実施。当日は、関係者約40人が参加し、東和地区安全協会から提供された300個のバンジーの花苗などを配布しました。参加者は、ドライバーに「安全運転をお願いします」と呼びかけながら、花苗などを手渡しました。



**中田**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**



**東和**

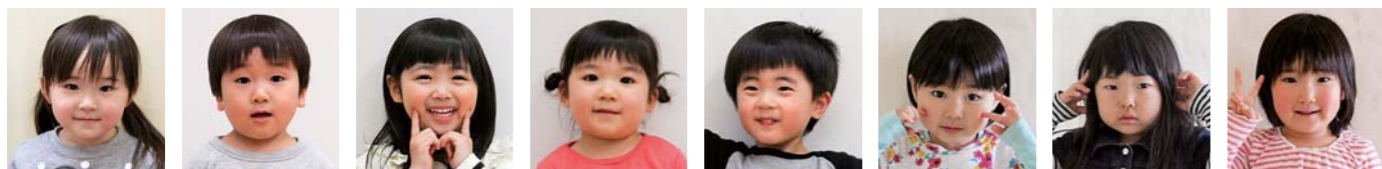




4月28日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



鈴木 蘭ちゃん (迫町舟橋) 鈴木 優牙くん (迫町錦東) 真田 柚希ちゃん (迫町横丁) 佐藤 俐々空ちゃん (迫町中江) 佐藤 結菜ちゃん (迫町泥内) 齋藤 光輝くん (迫町山の内) 小野 麗菜ちゃん (迫町光ヶ丘東) 伊藤 楓夏ちゃん (迫町大形)



千葉 日陽ちゃん (東和町米谷8区) 山崎 祐希くん (登米町三日町) 佐藤 璃歩ちゃん (登米町我津郷) 猪股 虹心ちゃん (登米町五郎峯) 阿部 真衣斗くん (登米町遠見台) 芳賀 心通ちゃん (迫町錦東) 千葉 紗空ちゃん (迫町舟橋) 高橋 みのりちゃん (迫町本田)



鈴木 歩真くん (米山町磁落) 佐藤 創大くん (登米町浦軒) 佐々木 音寧ちゃん (登米町浦軒) 千葉 響祐くん (中田町仲町) 佐藤 美乃里ちゃん (中田町城内) 佐々木 優那ちゃん (中田町加賀野一) 龍川 季依ちゃん (中田町東) 小野寺 みな美ちゃん (中田町加賀野一)



千葉 菜々香ちゃん (津山町本町二丁目) 千葉 颯大くん (南方町柳沢) 西城 啓太くん (南方町北本郷) 落合 つむぎちゃん (南方町細川) 岩淵 侑愛ちゃん (南方町北本郷)

むし歯がなかった子は、市内9地区で47人中29人でした

おめでとう  
ございます  
祝100歳



金野 まさよさん (津山町・横山7区) 大正5年5月2日生まれ

まさよさんは志津川町(現南三陸町)出身。24歳で夫、利夫さんと結婚し、子どもは6人、孫は11人います。結婚後は、役場の失業対策事業で、掃除や道路の補修作業などもこなしました。趣味は畑の野菜作り。たまに帰ってくる子どもたちに、必ず手渡します。

健康の秘訣は何でも食べて旬のものをよく食べる。また常に体を動かすこと。現在も、坂をしゃんしゃんと登り、足腰に異常はありません。何歳になっても、周りの人、気遣いができるまさよさん。家族の皆さんは「100歳まで長生きしてほしい」と話しています。

## 広報とめ「To Me」全国入選

日本広報協会が主催する「平成28年全国広報コンクール」で、広報とめ「To Me」が広報紙(市部)の部で入選しました。同コンクールは、27年中に発行された全国自治体の広報媒体を対象に実施されました。入選した27年12月号はA4判40ページ。特集「きつとタイ job」(きつと大丈夫は、まちの未来を担う若者の「職」にフォーカス。長い年月をかけた



日本広報協会が主催する「平成28年全国広報コンクール」で、広報とめ「To Me」が広報紙(市部)の部で入選しました。同コンクールは、27年中に発行された全国自治体の広報媒体を対象に実施されました。入選した27年12月号はA4判40ページ。特集「きつとタイ job」(きつと大丈夫は、まちの未来を担う若者の「職」にフォーカス。長い年月をかけた

て築かれてきた、登米市ならではの風土を舞台に、U・J・ターナーを含む多くの若者たちが登米に定着し働く「職文化」構築の形を探りました。審査では、地方創生の鍵は「職」という視点で、既就職者、企業行政、これから就職する若者などの声をうまくまとめている。▼「ターナー」という市独自の新しいキーワードが良い▼「ターナー」という分業が分かりやすく、検索性が高い。などと評価を受けました。広報とめは取材に協力してくれる皆さん、情報を寄せてくれる皆さん、読者の皆さんと共に作っています。これからは、皆さんの活動に寄り添い、必要とされる広報紙を目指します。【問い合わせ】総務部市長公室 ☎0220(22)2090

一般向け

### PICKUP-04 ツバキ文具店



小川 糸/著  
手紙の代書屋の鳩子。伝えられなかった大切な人への想いを、あなたに代わってお届けします。贈る手紙を丁寧に書き綴りたくなるような内容です。

### PICKUP-05 身近な自然で楽しい保育!



後藤 和佳子/編著  
子どもたちの「なぜ?」「〇〇したい!」に寄り添って、心をくすぐる遊びをたっぷり紹介します。

### PICKUP-06 英語で話せる日本図鑑



永岡書店編集部/編著  
日本文化に触れながら、楽しく英語を学べます。さまざまなシーンで活用でき、日本のことをあらためて理解する上でも役立ちそうです。

### Library Topics

## みんなの図書館

~利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします~

### おはなし会で待っています

迫図書館では、おはなし会を月2回程度開催しています。内容は、絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどです。お子さまとぜひ遊びにお越しください。

- 開催日
- 6月4日(土)、6月18日(土)、★6月29日(日)
  - 7月2日(土) (七夕おはなし会)、★7月20日(日)
  - 8月6日(土)、★8月31日(日)
  - 10月1日(土)、10月15日(土)、★10月26日(日)
  - 11月5日(土)
  - 12月3日(土)、12月17日(土) (クリスマスおはなし会)
  - H29. 1月21日(土)、★1月25日(日)
  - H29. 2月4日(土)、2月18日(土)、★2月22日(日)
  - H29. 3月4日(土)、★3月22日(日)
- ★マークは0歳から3歳のおはなし会です。

子ども向け

### PICKUP-01 学研まんが NEW世界の歴史 1~12



近藤 二郎/監修  
まんがで楽しく覚えちゃおう!世界の歴史の年表や豆知識もついているので理解も深まります。

### PICKUP-02 いえができるまで



砺波 周平/取材・構成・写真家  
家はどんなふうになっていくのかな?大工さんや畳屋さんなどいろいろな職業の仕事の様子が分かります。

### PICKUP-03 ぎょうれつのできるレストラン



ふくざわ ゆみこ/さく  
モグラの代わりに、お料理をすることになったふくろうのポー。森の動物たちの会話が聞こえたり、おいしいなおいができたりしそうな絵本です。



紙芝居が大好きな尾形星音ちゃん(4)。今回は寝る前に読む本を4冊借りました。毎回おはなし会を楽しみにしています。

~ママの声~  
以前住んでいたところでは、図書館にダンスやお遊戯など、子ども向けCDも貸してました。市内図書館にも、置いてもらえると便利ですね。

- 開館時間 午前9時~午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など (中田図書室は祝日も開館) ※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820 登米図書館 ☎52-5330 中田図書室 ☎34-8081



## Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

### 岩渕 友花さん

いわぶち・ともか 豊里小中4年  
豊里町・下町

#### 笑顔いっぱいの 優しい保育園の先生になりたい

私の将来の夢は、保育園の先生になることです。私は0歳から6歳まで、ずっと保育園で過ごしました。

保育園では、大好きな先生や友達と一緒に、毎日楽しく遊びました。水族館に遠足に行ったことも、とても心に残っています。

大沼先生とゆうか先生は、いつも笑顔いっぱいの優しい先生でした。

私が保育園の先生になったら、先生たちのように、笑顔で子どもたちと一緒に遊んであげたいです。そして、仲良しの友達と遊んだときのように、子どもたちを楽しませたいです。

私は、小さい子が大好きなので、優しい先生になれるように頑張ります。

## Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



あきと こうが  
佐藤 煌翔くん(3)・鳳雅くん(1)  
煌翔くん：2013年2月16日生まれ  
鳳雅くん：2014年7月21日生まれ  
米山町・清水  
広喜さんの長男・次男

ケンカしたり、笑ったり、毎日がお祭りのようなわんぱく坊やたち。2人の元気に癒やされます。

ハイハイしだしたと思ったら、あっという間につかまり立ち、つたい歩きもお手の物！得意気な笑顔に癒やされます。



たかし  
田中 賢志くん(1)  
2015年2月22日生まれ  
中田町・南加賀野  
青志さんの長男

## Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

### 稲毛 由唯さん(24)

いなけ・ゆい  
東和町・米川9区

- ★身長と血液型 159センチでO型です。
- ★現在は 豊蔵コーポレーションで働いています。佐沼整骨院やアコース豊里など、市内にある4つの店舗を移動しながら、骨折や脱臼、捻挫などの治療をしています。この仕事を選んだのは、けがで整骨院に通院したことがきっかけです。初めて治療されたときに「こういう仕事もあるんだ」と興味を持ちました。今年で4年目ですが、患者の症状はさまざまなので、まだまだ勉強中です。皆さんの症状を一日でも早く治せるよう頑張ります。
- ★自分の性格 人見知りです。仕事ではコミュニケーションも大切なので、克服したいですね。
- ★趣味は 体を動かすことです。小2からバドミントンをしています。仙台の社会人チームに所属しており、全国大会に出場したことがあります。
- ★休日は 東和中バドミントン部の外部コーチをしています。今までは教わる側でしたが、指導者になったことで、行動を言葉で伝えることの難しさを実感しました。
- ★理想の男性像 一緒に居て安心できる人がいいですね。
- ★今やってみたいこと ドライブが好きなので、車で旅行したいです。車だと、自由に寄り道できるので楽しいです。
- ★登米市について一言 地元は落ち着きますね。仙台にも住んでいましたが、慣れ親しんだ登米市の方が住みやすいです。



#### ～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。  
<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)  
⑧写真データを添付し応募してください<応募先>総務部市長公室広報広聴係 ☎987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1  
Eメール：koho@city.tome.miyagi.jp



伊藤 徳男さん(86) とし子さん(84) 石越町・第九 昭和27年3月入籍

夫婦共に健康なことが円満のコツ

★結婚当時の思い出は 【徳男】 農業をしてだが、農業だけでは生活が苦しかったので、東京に出稼ぎに行った。建設会社や清掃会社で働いて、1992年に退職して帰ってきた。苦労もあつたけど、いい思い出だね。 【とし子】 仲人に紹介され、お見合いで結婚したんだ。私の一目惚れだったねえ。美男子だったの(笑)。 ★印象深い出来事は 【徳男】 海外に行ったことがな。文化が違うと、驚かされることであつから、楽しいね。 【とし子】 ハワイで日本のショーがあり、そこで大正琴を演奏したこと。大勢の人の前で、演奏できたので、気持ちよかつた。 ★現在の楽しみは 【徳男】 ゲートボールだね。今までに市内外の大会で、メダルを40個ぐらい取つた。 【とし子】 コーラスだね。今、膝をけがして、休んでだけでも、3年やつてる。早く、みんな歌いだいな。 ★夫婦円満のコツは 【2人】 2人とも健康で、それぞれ活動できること。 ★やりたいこと 【2人】 温泉が好きだが、いろいろなところの温泉に入つてみたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

いつまでも心の中にはふるさとがある

「広報とめ」を愛読されている皆さま、初めまして。東和町米川出身の阿部と申します。今回、広報に「ふるさとへの思い」ということで私に依頼があり、あらためて、ふるさとを思い出す機会をいただき感謝しています。

もう50年以上前の出来事になります。当時は集団就職の時代。私は1959年3月、大勢の人たちと一緒に列車で上野駅に向かいました。到着した時刻は午前5時。約8時間の長旅でした。

到着するとすぐに、職業安定所職員の就職説明があり、それぞれが各企業へと案内されました。「ここから始まったんだなあ」と上野に来るたびに思い出します。

阿部 俊彦さん(72)

東京みやぎ東和会副会長 東和町(米川3区)出身



東京に住んで50年以上になりますが、今だに「なまり」が抜けません。これは「ふるさと」に対する誇りや思いが、私の心にしつかりと焼き付いているからだと思えます。 私の趣味は柔道で、6段を取得。江戸川区で若い人たちに柔道を教えています。毎年8月に、日本武道館で全日本少年錬成柔道大会が開かれています。ある日、中田町の少年が、出場していたことがありました。私は隣のコートで審判をしていましたが、ふるさとの子どもの試合が気になって仕方ありませんでした。これも同郷の思いからでしょうね。 遠く離れていたふるさととは、交通の発達により、とても近くに感じられます。便利な世の中になりました。長い時間をかけて、上野駅まで行ったあの頃は、夢と希望に満ち溢れていました。不安の方ももつと大きかつたかもしれませんが、今では、江戸川区北篠崎でプラスチック製品の金型製作の会社を営んでいます。 毎年、東京で開催している「東和会」では、ふるさとの皆さんに参加いただき、思い出を語り合っています。次に会うのが楽しみです。

おらほの産直

豊里地域産物活用施設 「産直がんばる館」



地元産のお米や葉物野菜が自慢



大星店長(中央)と従業員の皆さん

今月は、豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」の大星友子店長にお話を伺いました。 Q「産直がんばる館」の特徴などについて教えてください 登米市の南の玄関口に位置する「産直がんばる館」は、特産品や工芸品などを数多く展

示販売しており、JR気仙沼線「陸前豊里駅」の駅舎の中にあります。特に町内産の安全安心で新鮮な野菜は好評です。1日に数回農家の皆さんから搬入してもらい、補充しています。杉の木などの地域材を利用して建てられた館内では、陳列棚やテーブル、イスからも温かな自然のぬくもりを感じる事ができます。 このほか、館内ではJRの乗車券や特急券、新幹線などの指定席も購入できます。 Qお勧めのものを教えてください 当館では、5月から販売するトマトが人気です。遠方から訪れるお客さんもいます。

また、ブルーエッグや紫アスパラガスもお勧め。ブルーエッグは、烏骨鶏と南米チリ原産のアローカナを交配させてできたニワトリから産まれた卵。有精で色の濃い黄身が特色です。紫アスパラガスはアントシアニンを含んでおり、抗酸化作用で老化を防ぐ働きがあるといわれています。 地元産を中心とした新鮮な野菜などをぜひ味わってほしいですね。 【問い合わせ】豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」 ☎0225(76)6201



まちの文芸 短歌

作品募集! ●7月号は俳句、川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、5月31日(火)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

懐かしむ法要の席羽目はずし 周り見渡し久しく笑顔 夢を追う母に手を振り行つてきます 東京までの片道きつぷ 道端に散らばる花は瑠璃の星 酉の刻にもひと際煌めく おくれ毛を吹きぬけてゆく風やさし 犬ふぐり咲く土手に坐れば ちぎりたる草を放りて遊びるし 曾孫は今年中学三年

菅原たろ子(迫) 三浦 智恵(迫) 阿部 友美(東和) 熊谷たかよ(中田) 熊谷てる子(中田)

春の日に誘われ庭の草取れば 寝苦しき夜も心よく眠る 夫逝きて早や一周忌胸うちに せまる思い出走馬灯のよう 祭り去り人も疎らな公園や 葉桜も又美事なりけり 田園に点在をせる家々の 窓は朝日に輝き始む 桜咲くひざも良くなりクラブ振る みんなで笑顔水分補給

本宮やつの(中田) 阿部ふみ子(米山) 石崎よしの(米山) 佐々木康子(米山) 佐藤ヒサコ(米山)

# 健康

## 平成 28 年度健診が始まります

■ 総合健診日程 (受付時間：午前6時30分～9時30分)

地区	実施日	会場	地区	実施日	会場		
石越	5/17(火)～5/20(金)	石越総合支所	南方	7/6(水)～7/9(土)	南方農村環境改善センター		
	5/22(月)～5/24(水)			7/11(月)～7/14(木)			
中田	5/24(火)～5/31(火)	石森ふれあいセンター ※土日は除く	登米	7/19(火)～7/23(土)	登米総合体育館		
	6/1(水)～6/3(金)			7/26(火)～7/27(水)		津山公民館	
	6/6(月)～6/10(金)			7/28(木)～7/30(土)			柳津小学校体育館
	6/12(日)～6/15(水)			中田B&G海洋センター 宝江ふれあいセンター		豊里	
東和	6/1(水)～6/3(金)	米川公民館	迫	9/2(金)～9/6(火)	新田公民館 ※土日は除く		
	6/4(土)			9/7(水)～9/9(金)		北方公民館	
	6/6(月)～6/8(水)			米谷公民館		9/12(月)～9/13(火)	森公民館
	6/9(木)～6/10(金)			東和勤労青少年ホーム		9/14(水)～9/23(金)	迫保健センター ※土日祝日は除く
米山	6/13(月)～6/14(火)	善王寺コミュニティセンター	※記載のない土日・祝祭日は実施していません。 ※受診票を持参すればどこでも受診可(9/29まで) ※夜間健診は6/22(水)17:00～18:30米山体育館(胃がん検診なし)	9/25(日)～9/29(木)	迫保健センター		
	6/15(水)～6/17(金)	中津山公民館					
	6/20(月)～6/24(金)	米山体育館					

■ 乳がん検診日程 (受付時間：午前9時00分～10時30分、午後0時30分～1時30分)

地区	実施日	会場	地区	実施日	会場
津山	6/7(火)～6/8(水)	津山ふれあいセンター	迫	10/24(月)～10/29(土)	迫保健センター
東和	6/27(月)～6/30(木)	東和地域福祉センター	石越	11/4(金)～11/9(水)	石越総合支所 ※土日は除く
南方	7/25(月)～7/29(金)	南方保健センター	米山	11/16(水)～11/18(金)	米山総合保健福祉センター
登米	9/12(月)～9/14(水)	登米総合体育館	中田	12/5(月)～12/10(土)	中田保健福祉会館
豊里	10/17(月)～10/21(金)	豊里公民館	※記載のない土日・祝祭日は実施していません。 ※受診票を持参すればどこでも受診可(12/14まで)		

■ 子宮頸がん検診日程 (集団検診の受付時間：午前8時30分～10時、午後0時30分～1時)

地区	集団検診(車)	会場	個別検診(病院)	医療機関
津山	5/6(金)～5/9(月)	津山ふれあいセンター ※土日は除く	5/12(水)～5/21(土)	①登米市民病院 木曜午後のみ(予約制) ☎0220(22)5511 ②結城産婦人科医院 ▶月火木金 午後2時～5時 ▶土曜(予約制) 午前9時～11時30分 (水曜日は休診日) ☎0220(22)3252
南方	5/10(火)～5/13(金)	南方保健センター	6/1(水)～6/15(水)	
石越	7/4(月)～7/6(水)	石越公民館	8/4(水)～8/13(土)	
登米	8/3(水)～8/5(金)	登米総合体育館	8/20(土)～8/29(月)	
米山	8/22(月)～8/25(木)	米山総合保健福祉センター	9/5(月)～9/19(月)	
中田	9/20(火)～9/21(水)	上沼ふれあいセンター	11/2(水)～11/24(木)	
	9/23(金)	浅水ふれあいセンター		
	9/26(月)～9/27(火)	石森ふれあいセンター		
東和	9/28(水)～9/29(木)	宝江ふれあいセンター	11/28(月)～12/10(土)	
	11/1(火)～11/4(金)	東和地域福祉センター		
迫	11/7(月)～11/9(水)	迫保健センター	9/20(火)～10/31(月)	
豊里	11/10(木)～11/14(月)	豊里公民館※土日は除く	12/15(水)～12/24(土)	

※記載のない土日・祝祭日は実施していません。  
※受診票を持参すればどこでも受診可(11/14まで)

※曜日や時間帯を確認の上、受診願います。  
※受診票を持参すればどこでも受診可(12/24まで)

★脳健康診断については、6月から開始します。61歳(昭和30年4月1日～昭和31年3月31日生まれ)の対象者に個別に通知します。

## 6月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医	診療時間 9:00～17:00
5日(日)	市立豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	市立豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023	【休日急患当番医】 ●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間) ●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
12日(日)	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148	【問い合わせ】登米市医師会☎0220(22)2084 ※月～金曜日(休日を除く)
19日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	王歯科医院(南方町) ☎0220(58)2722	【歯科休日当番医】 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116 ※当番医は変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。
26日(日)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668	

## 6月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
6月(月)	津山ふれあいセンター 13:30～15:30 ☎0225(68)3114 精神科医師
8月(水)	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
13日(月)	南方保健センター 13:30～15:30 ☎0220(58)2113 精神保健福祉士
21日(火)	石越総合支所 13:30～15:30 ☎0228(34)2113 精神科医師
23日(木)	迫保健センター 14:00～16:00 ☎0220(22)5554 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は、各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

【対象者】31歳(昭和60年4月1日)～同61年3月31日生まれ、40歳(昭和51年4月1日)～同52年3月31日生まれ、50歳(昭和41年4月1日)～同42年3月31日生まれ、60歳(昭和31年4月1日)～同32年3月31日生まれ、70歳(昭和21年4月1日)～同22年3月31日生まれ)で、対象者には個別に通知書を送付します。

【受診期間】6月1日～11月30日

【受診方法】市内歯科医院での個別受診です。

※「歯周病」は、糖尿病や心臓疾患などの生活習慣病と深い関連性があります。

【ヘルシーとめ講座】  
受講生募集

「食べること」は心身の健康づくりのほか、楽しみや喜びでもあり、心を豊かにしてくれます。食を切り口に、健康について一緒に学びませんか。

【実施期間】6月～10月(全5回)

【初回講座】6月24日(金)午前9時30分～11時30分

【場所】迫保健センター

【対象者】市内在住の20歳以上の市民

【募集人員】30人(先着順)

6月4～10日は「歯と口の健康週間」です。歯と口の健康は、人が生きる「力」を支える土台です。健康で楽しくおいしく食べるために、歯と口の健康を見直しましょう。「健康も楽しい食事もいい歯から」



回	開催日時	内容
1	6月10日(金) 午前10時～正午	▶開講式▶講話「こころに優しいコミュニケーション1～伝える～」 講師=心理カウンセラー 加藤美香氏
2	6月22日(水) 午前10時～正午	▶講話「こころに優しいコミュニケーション2～聴く～」 講師=精神保健福祉士 本田春彦氏
3	6月29日(水) 午後1時30分～3時30分	▶講話「子ども達のココロに寄り添い育むために～見守る～」 講師=臨床心理士 樋口広思氏
4	7月11日(月) 午前10時～正午	▶講話「こころの病気を知ろう～気づく～」 講師=精神科医師 福地成氏
5	7月22日(金) 午前10時～正午	▶講話「精神保健福祉の制度と傾聴活動の実際を知ろう～つながる～」 ▶閉講式(4回以上参加した人に修了証を交付します)

※以前に精神保健入門講座および精神保健中級講座を受講し、修了証を授与された人は申し込みできませんのでご了承ください。

【対象者】31歳(昭和60年4月1日)～同61年3月31日生まれ、40歳(昭和51年4月1日)～同52年3月31日生まれ、50歳(昭和41年4月1日)～同42年3月31日生まれ、60歳(昭和31年4月1日)～同32年3月31日生まれ、70歳(昭和21年4月1日)～同22年3月31日生まれ)で、対象者には個別に通知書を送付します。

【実施期間】6月1日～11月30日

【受診方法】市内歯科医院での個別受診です。

※「歯周病」は、糖尿病や心臓疾患などの生活習慣病と深い関連性があります。

【講座内容】健康づくり講話、実習・体験、心の健康、歯と口の健康、生活習慣病予防、高齢者低栄養予防など

※この講座を修了すると、希望により食生活改善推進員として活動できます。

【受講料】無料

【申し込み方法】電話

【申込期限】6月8日(水)

6月4～10日は「歯と口の健康週間」

6月4～10日は「歯と口の健康週間」です。歯と口の健康は、人が生きる「力」を支える土台です。健康で楽しくおいしく食べるために、歯と口の健康を見直しましょう。「健康も楽しい食事もいい歯から」

【こころの元気サポーター】  
市では、こころの健康を大切に考え、互いに支え合えるまちを目指していくため「こころの元気サポーター養成講座」を開催します。

【場所】市役所南方庁舎

【対象者】こころの健康づくりを応援したい人(先着30人)

【申し込み方法】電話、またはファクシミリ、メール

【申込期限】6月7日(火)

## 6月の献血日程

- ①3日(金)  
▶登米市管工事業協同組合  
10:00～11:45  
13:00～16:30
  - ②4日(土)  
▶イオンタウン佐沼  
10:00～11:45  
13:00～16:30
  - ③11日(土)  
▶三愛ロジスティクス株  
迫営業所  
9:30～11:30
  - ▶ヨークベニマル佐沼店  
13:00～16:30
- ※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。
- 【問い合わせ】  
市民生活部健康推進課  
☎0220(58)2116

**登米いのち**  
**ホッとテレホン**  
はなそうとめ  
☎0120(870)108  
(登米市民専用)

登米いのちホッとテレホンは…  
○24時間いつでもかけられます。  
○名前を名乗る必要はありません。  
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。  
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

## こども夜間安心コール

- 電話番号  
#8000  
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)  
☎022(212)9390  
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間  
毎日午後7時～翌朝午前8時

## 休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)  
☎0229(24)2267

# 情報場 Information

## 募集

### 外国文化に触れてみませんか

受講生を募集しています。簡単な日常会話ができるよう勉強します。

● 日本語講座

【日時】平成28年4月～平成29年3月／毎週金曜日／午後7時～9時

【場所】迫公民館（1階研修室）

【対象者】市内在住の外国人

【受講料】年間3千円

● やさしい中国語講座（初級コース）定員20人

【日時】6月1日～7月20日／毎週水曜日（全8回）／午後7時～8時30分

【場所】迫公民館（1階研修室）

【対象者】市内在住者

【受講料】千円（全8回分）

【申し込み】随時受け付け

【問い合わせ】登米市国際交流協会  
☎ 0220(52)2144  
(月・水・金)  
☎ 090(2360)8420  
(佐々木)  
✉ tifa-kokusai@cod.a.ocn.ne.jp

### 宮城県警察官 警察事務職員を募集

【区分】①警察官A(大卒) ②警察官B(大卒以外) ③警察事務(大卒程度) ④警察事務(短大、高校卒程度)

【申込期間】①5月20日～6月17日 ②7月29日～8月26日 ③5月13日～6月3日 ④8月12日～9月2日

【一次試験日】①7月10日 ②9月18日 ③6月26日 ④9月25日

【申し込み・問い合わせ】  
宮城県警察本部警務部警務課(採用係)  
☎ 0120(204)606  
佐沼警察署警務課  
☎ 0220(22)2121  
登米警察署警務課  
☎ 0220(52)2121

【受験資格】①平成28年4月1

### 国家公務員 税務職員採用試験

【受験資格】①平成28年4月1

日現在で、高校卒業後3年を経過していない人および同年3月までに高校卒業見込みの人 ②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める人

【受験申込受付期間】6月20日～6月29日

【申し込み方法】受験申し込みはインターネットとする。なお、インターネットで申し込みない場合は、受験申込受付期間前に仙台国税局人事第二課、または人事院東北事務局まで連絡

【一次試験日】9月4日(日)

【問い合わせ】仙台国税局人事第二課試験研修係  
☎ 022(263)1111  
人事院東北事務局  
☎ 022(221)2022

### 親子で体験保育 白鳥スマイルキッズデー

親子で体験保育ができます。希望者は、事前に電話でお申し込みください。

【日時】6月15日(水)午前9時30分～午前11時

【場所】白鳥ゆめつ子保育園(迫町北方)

【対象者】3歳未満児

【内容】歯みがき教室(歯科衛生士の指導があります)

ATM(銀行、コンビニなどの現金自動預払機)の操作や、手数料などの振り込みを求めることは、絶対にありません。そのような電話は、詐欺の恐れがあるので、ご注意ください。

【不審な電話があった場合の連絡先】

佐沼警察署  
☎ 0220(22)2121  
登米警察署  
☎ 0220(52)2121  
警察相談電話 #9110  
福祉事務所生活福祉課  
☎ 0220(58)5552

### 年金生活者等支援臨時 福祉給付金を支給

賃金引き上げの恩恵を受け

にくい高齢者支援のため、平成28年度に限り、臨時措置として、年金生活者等支援臨時福祉給付金を給付します。

【給付対象】平成27年度の登米市臨時福祉給付金対象者(平成27年1月1日現在、市内に住所を置き、平成27年度分市町村民税(均等割)が非課税(課税されている人の扶養親族、生活保護制度の被保護者等は除く)で、昭和27年4月1日以前生まれの人

【給付額】給付対象者1人につき3万円

【申請方法】5月下旬から、給付対象に該当すると思われる人に、直接、申請書などを郵送します。

申請書が届いたら、必要事

### 熊本地震被災者へ 温かいご支援を

現在、日本赤十字社では、4月14日に発生した平成28年熊本地震の被災者支援のため、義援金を募っています。市ではこれに伴い、各総合支

項を記入、必要書類を添付し、最寄りの総合支所市民課へ持参するか、返信用封筒で郵送してください

【申請受付期間】5月26日(木)～9月16日(金)

【給付開始】6月下旬から給付予定です

【問い合わせ】臨時福祉給付金専用電話(フリーダイヤル)  
☎ 0120(294)115



「熊本地震」で被災した、すべての方を応援しています。  
本市出身の書家、日野薫さんが提供しているポスター

### お知らせ

臨時福祉給付金の給付詐欺にご注意  
市職員などが、電話などで

夜間納税相談窓口  
(5・6月分)  
【日時】5月26日(木)  
6月30日(木)  
いずれも午後8時まで  
【場所】市役所迫庁舎(1階)  
総務部収納対策課  
【問い合わせ】総務部収納対策課  
☎ 0220(22)2169

### 第7回登米市長杯パーク ゴルフ大会参加者募集

【日時】5月28日(土)小雨決行  
【場所】天崎市田尻「加護坊パークゴルフ場」

【参加人数】約150人

【参加料】600円(入場料)

【申込締め切り】5月25日(水)

【申し込み・問い合わせ】事務局 三浦隆悦  
☎ 090(1063)3450

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集	
募集する住宅	
①市営住宅	迫梅ノ木住宅1-202号 (迫町佐沼字八幡一丁目6番地1) ▶ 募集戸数1戸(3DK)/家賃月額2万円～2万9800円/駐車場なし
	登米遠見台住宅401号(登米町寺池上町56番地69) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万4200円～2万1100円/駐車場なし
	豊里下町第二住宅8号(豊里町下屋浦301番地6) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額2万3800円～3万5500円/駐車場あり
②定住促進住宅	豊里定住促進住宅1号棟203号(2階)(豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=3万500円/駐車場利用は1台まで
	豊里定住促進住宅2号棟306号(3階)(豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=3万500円/駐車場利用は1台まで
	豊里定住促進住宅2号棟503号(5階)(豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万5900円/駐車場利用は1台まで
	石越定住促進住宅2号棟304号(3階)(石越町南郷字館前176番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=3万500円/駐車場利用は1台まで
	石越定住促進住宅2号棟402号(4階)(石越町南郷字館前176番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万7500円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの入居要件があります。詳しくは、住宅都市整備課へお問い合わせください。

【申込期限】平成28年6月1日(水) ※期限厳守

【申し込み先】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)  
☎ 0220(34)2316  
※郵送による申し込みは受付できません。

DAIYU HOME CENTER 登米中田店  
ダイユーエイト 登米中田店  
6月17日(土) 9時30分オープン  
65店舗

DAIYU HOME CENTER 登米中田店  
ダイユーエイト 登米中田店  
9時30分～8時まで

取扱商品  
農業用品から園芸用品まで豊富な品揃え  
用土・肥料・除草剤・殺虫剤・散水用品など  
業者様にも対応! 木材・資材大量入荷  
建築資材・補修用品・作業用品・電動工具など  
日用品・化粧品・家庭用品・収納用品・敷物・寝具・カーテン・座椅子・クッション・家電製品・照明器・AV家電・自転車・カー用品・行楽用品・ペット用品・オフィス用品・食品・飲料など各種取り揃えてあります

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告  
ウジエスーパーさん  
マツモトキヨシさん  
薬王堂さん  
JAみやぎさん  
中田総合体育館  
登米市立至江小学校  
登米祝祭劇場

確かな技術でまかせて安心 広告  
電気工事・オール電化工事・電気通信工事  
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機  
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1  
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告  
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社  
災害時安定供給施設

■ アクアショップ KUMANEN ■ BFCクマネン  
■ コインランドリー 清潔空間 ■ なごみの家 きらり

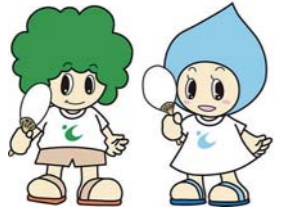
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田120番1  
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732  
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

## 登米祝祭劇場 6月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
2日(木)～5日(日)	●高校生絵画展 IN 登米市 2016 【鑑賞時間】午前9時30分～午後6時(5日は午後3時まで) 【会場】小ホール 【入場料】無料	企画部市民協働課 ☎ 0220(22)2173
4日(土)	●とめ舞踊フェスティバル 2016 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1500円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
19日(日)	●トヨタコミュニティコンサート in 登米 石巻市民交響楽団 創立40周年記念 第11回ファミリーコンサート 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】大人千円 高校生以下500円	石巻市民交響楽団 ☎ 0229(56)2885
24日(金)～25日(土)	●劇団どんちょうの会第57回演劇公演 ～劇団創立30周年記念公演 vol.1 ～「カレッジ・オブ・ウインド」 【開演】24日午後7時 25日①午後2時 ②午後7時 【会場】小ホール 【入場】大人1500円 高校生以下500円	劇団どんちょうの会 ☎ 0220(34)2338
26日(日)	●第11回とめ禅文化講演会 「良寛さまに学ぶ」 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	玉秀寺 ☎ 0220(52)3453

※入場料金は前売り価格です。また、1001円以上の催しのほとんどに登米祝祭劇場友の会の会員割引があります。  
※登米祝祭劇場友の会の会員割引は、登米祝祭劇場の窓口で取り扱うチケットのみとなります。  
※催しは主催者の都合により変更や中止になる場合があります。  
※6月の休館日は、6日、13日、20日、27日です。

**5月1日～10月31日はクールビズ**



市役所では地球温暖化防止のため、5月1日から10月31日までをクールビズ期間としています。  
期間中、職員はノーネクタイ・上着なしで勤務しています。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

【手続きに必要なもの】①現況届②印鑑③受給者の健康保険被保険者証の写し(厚生年金加入者だけ)④受給者または配偶者が、平成28年1月1日現在、登米市に住所がない場合は「平成28年度児童手当用所得証明書」(平成27年分)も必要です

【受付場所】各総合支所

【受付期間】6月1日～6月30日

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)

☎ 02220(22)8609

事業主の皆様へ  
求人申し込みのお願い

平成29年3月新規中学校、高校卒業予定者を対象とした求人申し込みが、6月20日から始まり、早期に採用計画を立てて、申し込みいただきますようご協力をお願いします。

【問い合わせ】ハローワーク迫(学卒担当)

☎ 02220(22)8609

相談

相談してみませんか  
人権特設相談所開設

登米人権擁護委員協議会では、「人権特設相談所」を開設し、人権問題で悩んでいる人の相談をお受けします。来場できない人のために、電話相談も準備しています。どの会場でも構いませんので、お気軽にご相談ください。相談は無料です。

【日時】6月1日(水)午前10時～午後4時

【場所】津山老人福祉センター(2階 研修室・和室)  
米山総合支所(2階 第2会議室・大会議室)  
東和総合支所(3階 大会議室・委員会室)

【その他】毎週水・木曜日の午前10時から午後3時まで、仙台法務局登米支局内でも相談を受け付けています。

【問い合わせ】仙台法務局登米支局

☎ 02220(52)2070

子育てを手伝いませんか  
協力会員講習会を開催

「子育てを助けてほしい人」と「子育てを手伝える人」がそれぞれ会員登録し、地域ぐるみで子育てを支援するファミリーサポートセンター事業。

市内で子育てを手伝える人を対象に、協力会員講習会を開催します。

【日時】6月21日(火)午前10時30分～午後3時15分

【場所】市役所南方庁舎2階中会議室

【申し込み方法】電話

【申込期限】6月15日(水)

【受講料】無料

【申し込み・問い合わせ】登米市ファミリーサポートセンター事務局

☎ 02220(58)5558

日本経済の未来は  
あなたの調査票から

平成28年6月1日現在で、「平成28年経済センサス・活動調査」を実施します。

この調査は、すべての事業所および企業が対象です。調査の結果は、社会経済の発展を支える基礎資料として、広く活用されます。調査票は、調

査員が直接配布、または国から郵送で、平成28年5月末日までにお届けします。

調査票への記入、またはインターネットでの回答にご協力ください。

【問い合わせ】企画部企画政策課(企画政策係)

☎ 02220(22)2147

ねんきんだより

ご存知ですか  
「学生納付特例制度」

20歳以上の人は、学生でも国民年金に加入し、納付しなければなりません。

しかし、学生は本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる人は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専

門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)に在学する学生などです。本人の前年所得が、次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

〈所得の目安〉  
118万円+(扶養親族等の数×38万円)

詳しくは、年金事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ】古川年金事務所国民年金課

☎ 02229(23)1200

市民生活部国保年金課年金医療係

☎ 02220(58)2166

児童手当の手続きを  
忘れずに

現況届は、児童手当の受給継続を決定する大切な手続きです。対象者には、個別に案内を送付しますので、必ず提出

総合支所に備え付けているので、各総合支所市民課へ申請してください。

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎ 02220(58)5553

アメリカシロヒトリを  
駆除しましょう

アメリカシロヒトリは、クラヤクルミ、クワなどの樹木に被害を与える害虫です。被害が発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除してください。

また、今年は温暖な気候のため、早期の発生が予想されます。早めの駆除対策をお願いします。

【発生時期】年2回(例年6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【巣の見つけ方】アメリカシロヒトリは、サククラヤクルミ、クワなどの落葉樹に好んで産卵します。幼虫は葉脈だけ残すので、葉が透けて見えます。この時期に、枝葉ごと切り取り処分してください。

【効果的な駆除方法】①捕殺駆除 ②巣を見つけた場合は、各

相談

相談してみませんか  
人権特設相談所開設

登米人権擁護委員協議会では、「人権特設相談所」を開設し、人権問題で悩んでいる人の相談をお受けします。来場できない人のために、電話相談も準備しています。どの会場でも構いませんので、お気軽にご相談ください。相談は無料です。

【日時】6月1日(水)午前10時～午後4時

【場所】津山老人福祉センター(2階 研修室・和室)  
米山総合支所(2階 第2会議室・大会議室)  
東和総合支所(3階 大会議室・委員会室)

【その他】毎週水・木曜日の午前10時から午後3時まで、仙台法務局登米支局内でも相談を受け付けています。

【問い合わせ】仙台法務局登米支局

☎ 02220(52)2070

**株式会社 清建**

環境プロバイダ

本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3  
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430  
FAX.0220-21-1535

本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

仙台(営) / 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告

TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980

南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313

TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122

URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所

有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所

すずらん託児室

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)

【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755

安心・安全・安価で予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)

■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707

■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告

迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 80台

病院からの搬送、直接ホールに入れます。

一式葬儀料金 20万円

どこよりも安心・安価

株式会社 誠香社

24時間電話受付 23-9270

### 年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制です。前日までにご連絡ください。※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】6月23日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分  
【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)  
【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所 ☎0229(23)1200

### 女性の語り合える場 パープルタイム開催

DVや離婚で悩んでいる女性、シングルマザーが安心して話し合える場です。匿名で参加できますので、一人で悩まず気軽にご相談ください。

【日時】毎月第3水曜日/午後1時30分～4時  
【場所】市役所南方庁舎  
【対象】DVや離婚などで悩んでいる女性  
【相談担当】NPO法人ハーティ仙台相談員  
【申し込み】申し込みは不要

### 高倉勝子美術館 「登米の匠五人展」

市で活躍する芸術家たちの作品展示と実演、ものづくり体験教室を開催します。

【第三回 登米の匠五人展】  
【日時】6月1日(水)～6月30日(木)午前9時～午後4時30分  
【場所】高倉勝子美術館多目的室  
【料金】大人200円、高校生150円、小中生100円  
【展示品制作者】後藤洋一氏(ガラス工芸家)、秋山清人氏(イラスト制作)、岩淵高雄氏(木工細工)、酒井和男氏(大豆人形制作)、星剛氏(釜神様制作)

## 6月の納税

市県民税・・・1期

忘れずに納めましょう  
納税は便利な口座振替で

納期限/平成28年6月30日(木)

### 登米市の人口・世帯数 (平成28年4月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,585	10,214	10,876	21,090	(7)
登米	1,799	2,373	2,589	4,962	(▲10)
東和	2,414	3,288	3,420	6,708	(▲17)
中田	4,977	7,698	8,186	15,884	(0)
豊里	2,142	3,361	3,404	6,765	(▲2)
米山	2,841	4,650	4,883	9,533	(▲8)
石越	1,603	2,523	2,608	5,131	(▲5)
南方	2,640	4,286	4,503	8,789	(▲25)
津山	1,200	1,697	1,836	3,533	(▲8)
合計	27,201	40,090	42,305	82,395	(▲55)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

### 市内の交通事故発生状況 (平成28年4月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H28	H27	増減数
人身事故発生件数	84件	85件	▲1件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	107人	122人	▲15人
物損事故発生件数	551件	547件	4件

※平成28年1月からの延べ件数

**警察署からのお知らせ**  
○県内では交通死亡事故が多発しています。新年度の環境変化に慣れ、緊張感が緩和されてくる時期です。気の緩みは重大事故につながりますので、慎重に運転しましょう。  
○夜間外出する際は、反射材やLED交通安全ライトを使用しましょう。

### 市内放射線の測定結果

測定日:平成28年5月10日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.07	雨
消防署北出張所(石越)	0.05	雨
消防署東出張所(東和)	0.05	雨
消防署津山出張所	0.07	雨
消防署南出張所(豊里)	0.05	雨
消防署西出張所(南方)	0.05	雨

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

です。ただし、個別相談を希望する人は前日までに申し込みください。

託児希望者は、6日前までに申し込みください。  
【申し込み先】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係) ☎0220(58)5562

### 障がい者の自立に向け てしごと相談を開設

【相談日時】6月28日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～  
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所  
【相談担当】申し込み・問い合わせ▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎0220(21)1011

### 福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)

☎0220(58)5552  
※職業のあつせんではありませんので、ぜひご注意願います。

### くらし・くらしのお悩み 出張相談会

暮らしや仕事、健康、家族など、いろいろな問題の解決方法を一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。なお、

### ワークショップ(体験教室) 「ワークシヨップ」

【開催日】▼6月5日(日) 似顔絵▼6月12日(日)七夕飾り▼6月19日(日)コマ作り▼6月26日(日)ガラス細工アクセサリー

【時間】午前10時～午後3時  
【問い合わせ】登米市高倉勝子美術館「桜小路」(登米市登米町寺池桜小路8-1) ☎0220(52)2755  
※開館時間≡午前9時～午後4時30分

### 文化活動の成果を発表 第10回登米市民文化祭

日頃の文化活動の成果をぜひ、ご鑑賞ください。  
【開催日】6月25日(土)、26

出張相談会は、事前に予約をお願いします。

【予約・問い合わせ】くらし・しごと相談センターともまち登米 ☎0220(23)9963 ☎0220(23)9964  
※窓口開設時間≡月・金曜日午前8時30分～午後5時15分

開催日	時間	場所
6月7日(火)	9:30～11:30	津山若者総合体育館
	13:00～15:00	豊里公民館
6月14日(火)	9:30～11:30	登米公民館
	13:00～15:00	錦織公民館
6月21日(火)	9:30～11:30	中田農村環境改善センター
	13:00～15:00	石越公民館
	9:30～11:30	米山公民館
6月28日(火)	9:30～11:30	米山公民館
	13:00～15:00	南方公民館

### 「くらしのケア講座」 開催します

DVやいじめ、セクハラ、パワハラ、子どもの頃の虐待など、人間関係で傷ついた人が回復するための講座です。講座で、個人の体験を話す必要はありません。支援者や関心がある人も参加できます。

【期間】6月26日(日)まで  
【展示発表】▼25日≡午前10時～午後4時▼26日≡午前10時～午後3時  
【ステージ発表】午前10時～午後3時

【場所】迫体育館、迫公民館  
【入場料】500円  
【問い合わせ】登米市民文化祭実行委員会(企画部市民協働課内) ☎0220(22)2173

### 珍刀、宝刀や馬具展示 登米懐古館特別展

室町時代から江戸時代にかけての刀や馬具を展示しています。皆さんぜひご来場ください。

### 【開催日・内容】

開催日	内容
6月15日(水)	DV・トラウマを理解する
7月20日(水)	暴力いろいろの種類がある
8月17日(水)	トラウマに対応する方法
9月21日(水)	傷付きにより失ったもの
10月19日(水)	人との境界線とコミュニケーション
11月16日(水)	育った環境・子供への暴力の影響
12月21日(水)	自尊心をとりもどす

【場所】市役所南方庁舎  
【時間】午後1時30分～3時30分  
【講座担当】NPO法人ハーティ仙台  
【申し込み】申し込みは、不要ですが、託児を希望される場合は、6日前まで申し込みください

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係) ☎0220(58)5562  
【一人を抱え込まないで  
多重債務者無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。

【期間】6月26日(日)まで  
【時間】午前9時～午後4時30分  
【入場料】大人200円、小学生100円  
【駐車場】とよま観光物産センター「遠山之里」

【問い合わせ】登米懐古館 ☎0220(52)3578  
【登米総合産業高等学校  
学校公開をします

本校の教育活動をぜひご覧ください。  
【日時】6月6日(月)～10日(金)午前9時～午後3時20分  
【問い合わせ】登米総合産業高等学校(担当≡熱海、青木) ☎0220(34)4666

談ってください。  
【日時】6月10日(金)、6月24日(金)／午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター  
【担当】10日≡佐竹孝行(司法書士)、24日≡菅野高雄(弁護士)  
【相談専用電話】 ☎0220(34)2308  
【相談料】無料(要電話予約)  
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係) ☎0220(34)2734

### 催し

### 第65回記念登米芭蕉祭 俳句大会開催

【大会日時】6月26日(日) 開会≡午後1時(受け付け≡午前9時)  
【会場】登米公民館  
【開催内容】▼席題の部(当日句)▼席題≡午前9時発表(大会当日の会場にて)  
【投句】午前11時締め切り(各題1人1句)  
【投句料】千円  
【投句先・問い合わせ】登米芭蕉祭俳句大会実行委員会(登米総合支所内) ☎0220(52)2111

### 迫支援学校運動会と 学校見学会を開催します

●迫支援学校運動会  
【日時】5月22日(日) 午前9時30分～正午  
【場所】迫支援学校  
●迫支援学校見学会  
【日時】6月2日(木) 午前9時10分～正午  
【内容】支援学校の教育についての説明、授業公開、教育相談受け付けなど  
【申し込み】5月27日(金)まで電話、またはファクシミリで申し込みください。当日も受け付けます。

【問い合わせ】宮城県立迫支援学校(担当≡木村) ☎0220(22)9484

# 東北風土マラソン & フェスティバル2016

## 登米から 東北の魅力発信



1 イベントを支えるボランティア。大会の成功は裏方の力があってこそ  
2 エイドステーションでは、東北の名産品が振る舞われ、ランナーは舌鼓を打った  
3 今大会から追加されたリレーマラソン。1チーム4～8人で構成し、制限時間内での周回数を競った  
4 マラソン終了後は、東北の食と酒を楽しむ  
5 会場内では、先日発生した熊本地震被災者支援の募金活動が行われた  
6 競技として走る人、風景と食を楽しむ人、仮装して盛り上げる人。風土マラソンには、さまざまな楽しみ方がある

**菅原由貴さん**(迫町錦東、写真右)  
ピザなど石窯料理を宅配する「石窯工房HAIJI」を夫と営んでいます。今回で2度目の出店です。国内だけではなく、海外からも参加者が訪れるイベントはなかなかありません。このような貴重なイベントは、長く続けてほしいですね。



**佐藤正男さん**(中田町浅水新田)  
1回目から参加しており、今年はハーフマラソンに出場しました。市外のランナーや出店者と話したときに「登米市はさまざまな食べ物があっていいね」と言われました。走っているときに食べた油麩丼は格別でした。沿道での応援者が増えているので、臨時的な駐車場が確保できれば、よりよいと思います。

**西條沙耶さん**(豊里町新町)  
高校の友達4人でボランティアに参加しました。昨年、参加した友達に誘われたので。マラソンのボランティアは初めてですが、ランナーやいろいろな人と交流できて楽しいです。宮城に住んでいても、知らない特産品があってびっくりしました。



### Interview

#### 参加者・来場者に聴く

**佐藤由紀さん**(仙台市、写真左)  
夫が登米市出身なので、家族で遊びに来ました。本当はマラソンに参加したかったのですが、出産したばかりなので来年の楽しみに取っておきます。登米市は食も人もいい所。このイベントをきっかけに、多くの人に登米市を知ってもらいたいですね。



**ランニングチーム RUN3の皆さん**(山形県山形市)  
ランニングチームのメンバーで、リレーマラソンにエントリー。走った距離が、東日本大震災や熊本地震の被災者の皆さんへ募金しようと決めていたので、思いを込めて全力で走りました。来年もまたこの地に来ます。



### 進化し続ける 参加型イベントに

東北風土マラソン & フェスティバル副実行委員長  
発起人会代表

Takekawa Takashi  
竹川隆司さん



東日本大震災の復興支援を目的に始めたこのイベントも、今回で3回目を迎えました。多くの皆さんの協力により、本年も約3万8千人のお客さんが訪れ、盛会裏に終えることができました。ご協力いただいた皆さんに、あらためて感謝申し上げます。  
毎回、来ていただいた皆さんに楽しんでもらえるよう、少しずつ内容に手を加えています。今回は、マラソン種目に「リレーマラソン」を追加。職場など、チームで楽し

めるものを増やしました。仮装もテーマを設けています。アニメのトトロやパン三世など、ユニークなスタイルで、会場を盛り上げてもらいました。  
このイベントは、昨年度「観光王国みやぎおもてなし大賞」を受賞しました。地元の魅力を発信し、多くの住民やボランティアが大会運営を支える「住民参加型」であることが評価されたからです。これからも、皆さんと共に、登米市と東北の魅力を発信し続けていきます。

東北風土マラソン & フェスティバル2016(同実行委員会主催)は4月23、24の両日、迫町長沼フットピア公園を主会場に開催されました。マラソンは、23日にリレーマラソン、24日にフル、ハーフなどが開催され、国内外から約4000人が参加。ランナーたちは、コース内のエイドステーション(給水所)で、登米市産仙牛や油麩丼、気仙沼市のふかひれスープ、南三陸町のめかぶなど、東北の食を楽しみながら、春の長沼を駆け抜けました。お祭りランの本場、メドックマラソン同様仮装するランナーが数多くいました。今年のテーマは「ドレスアップ」。正装した紳士、淑女たちが、見るものを魅せました。  
東北の特産品の飲食・物販ブースが並ぶフードフェスティバルには、延べ約3万8千人が訪れ、東北の日本酒が勢ぞろいする東北日本酒フェスティバル、酒蔵見学や南三陸の沿岸部を巡る東北風土ツーリズムも同時開催。  
東北の魅力を味わえるこのイベントは、ランナーも、観光客も、そして地元民も、みんなが楽しめた2日間でした。



# ときめき人

Tokimeki bito



## 胸に秘めた 郷土愛 地元への恩返し は続く

南方町・柳沢

### 小野寺 悠さん

おのでら・ゆう  
1983年生まれ 血液型/O型

#### Profile

南方町出身。南方中学校卒業後、佐沼高校へ進学。高校卒業後、陸上自衛隊に入隊し、2年後に退職。20歳から、現在の職場で奮闘の日々。趣味は絵を描くこと。知人の結婚式のウェルカムボードの似顔絵などを手にかけている。現職場のキャラクターは、小野寺さんがデザインし描いたもの。

南方町新一ノ曲地内にある「特定非営利活動法人どんぐりの家」で、介護福祉士として働いている小野寺さん。どんぐりの家は、障がい者や高齢者の生活介護サービスを提供する事業所。この仕事に就いて10年。現在では、利用者に握手を求められたり、小野寺さんのようになりたいと言われるなど、職場のアイドルのような存在です。

小野寺さんは高校卒業後、自衛隊へ入隊。しかし2年後に退職しました。再就職先を探するとき、頭に浮かんだのは古里登米市。「子どもの頃のことを思い出していました。地域の人たちに遊園地やバーベキューで遊んでもらったり、いろいろ面倒を見てもらったりしたなあって」。「自分を育ててくれた地元へ恩返ししたい」と登米市へのUターンを決意しました。

登米市に戻り、職探しをしていると気になった求人募集。それは現在の職のものでした。「どういった仕事をしてるか気になって」とアルバイトを開始。仕事にも慣れたある日、利用者の髪をドライヤーで乾かすと「ありがとう」と笑顔で言われました。アルバイトの自分に、まさかの感謝の言葉。この一言で人の役に立てたことを実感し、正式に入社を決め、現在に至っています。

6年前からは、消防団に所属。地元の消防団員から勧誘されました。「断りませんでした。大好きな地元を守るためなので」とにっこり。

今後の目標は、ケアマネジャーの資格取得。「仕事の幅を広げ、より良いサービスを提供し、地域で一番居心地のいい施設にしたい」と、地元への恩返しに終わりはありません。

## 編集後記

▼表紙右下にある「プラウドジャパン」のロゴマーク。東日本大震災後、静岡県の大報担当者が「広報だからできる支援」として始めた運動だ。本当にありがたかった。今、自分にできることとして、このロゴを通して熊本、大分にエールを送りたい。(及川)

▼初めて一人で取材に行った先は、100歳を迎えた金野まさよさん宅でした。100歳になった今でも、よく体を動かすとのこと。自分は近くへの移動でも、車を利用してすることに恥ずかしくなりました。自分のため家族のためにも、面倒くさがらずに動こうと感じました。(千葉)

▼東北風土マラソン&フェスティバルの取材に行きました。回を増すごとにランナーや観光客が増えているのは、イベント性はもちろんのこと、本市を含めた東北の食や長沼フットピア公園周辺の景色が素晴らしいからだと思います。このイベントで、地元の良さを再認識しました。(田代)



モバイルとめ  
(携帯電話版ホームページ)  
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス  
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)  
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>